

# 令和6年度（2024年度） 事業実績報告書

## I. 申請者の概要

申請者	団体名	富田林商工会	
	代表者職・氏名	会長 村元 保男	
	所在地	富田林市粟ヶ池町2969番地の5	
	担当者	職・氏名	事務局長 寺内 一裕
		連絡先	T E L (直通) : 0721-25-1101
			F a x : 0721-25-9009
	E - m a i l : <a href="mailto:info@tonshow.or.jp">info@tonshow.or.jp</a>		
①設立年月日	昭和37年7月22日		
②職員数 (うち経営指導員数)	9名 (経営指導員9名) (令和7年3月31日現在)		
③所管地域	富田林市・河南町・太子町・千早赤阪村		
④管内事業所数	4,427 (令和3年度経済センサス)		
⑤管内小規模事業者数	3,017 (令和3年度経済センサス)		
⑥会員数 (組織率)	1,849 (組織率41.7%) (令和7年3月31日現在) ※②、④、⑤、⑥については直近の数字を記載すること		
□主な事業概要（定款記載事項等）			
<p>(1) 商工業に関し相談に応じ、又は指導を行うこと。 (2) 商工業に関する情報又は資料を収集し及び提供すること。 (3) 商工業に関する調査研究を行うこと。 (4) 商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。 (5) 展示会・共進会等を開催し、又はこれらの開催の斡旋を行うこと。 (6) 商工業に関する施設を設置し維持し、又は運用すること。 (7) 商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。 (8) 行政庁等の諮問に応じて答申すること。 (9) 社会一般の福祉の増進に資する事業を行うこと。 (10) 商工業者の委託を受けて当該商工業者が行うべき事務（その従業員のための事務を含む。）を処理すること。 (11) 大阪府商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の業務を行うこと。 (12) 商工業者の福利厚生に資する事業を行うこと。 (13) 行政庁から委託を受けた事務を行うこと。 (14) 輸出品の原産地証明を行うこと。 (15) 国際親善の増進を図ること。 (16) 職業紹介事業を行うこと。 (17) 前各号に掲げるもののほか、その他商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。</p>			

## 2. 事業概要

富田林商工会

### (1) 事業の目標

令和6年度においては、多様な環境の変化に伴う、原材料、原油価格の高騰など経済は停滞感から抜け出せず小規模事業者を取り巻く環境は厳しく、先行きが不透明である。また、人口減少に伴う労働力の確保、地域市場の縮小による新たな販路の開拓など様々な課題解決に向けた取り組みが必要である。それらの状況を踏まえ、地域の事業者のニーズに沿った各種支援をリアルタイムで提供できる体制を整えるとともに、経営相談窓口を設置するなど課題解決に向けたサービスの提供を行うことを目標とした。また、当会経営指導員と専門家と連携を図りながら伴走型支援を実施することで、専門的且つ高度な支援を行うことができ、さらに、関係支援機関、各種専門家と連携を強化し、事業者のニーズに対応した各種事業を実施した。

### (2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

#### 【経営相談事業】

経営基盤の構築に向けた金融相談支援、今後想定される南海トラフ地震への対応、リスクマネージメント等についてのBCP等作成支援に重点を置いた支援を実施した。

#### 【専門相談事業】

高度な内容の経営課題においては、専門的視点からの支援を要するため、専門家を窓口とした支援を実施した。

#### 【地域活性化事業】

##### ①小規模事業者の持続的発展の推進

地域産業を持続的発展させるため、「創業促進事業」を実施することで、地域産業の底上げを図った。また、「カーボンニュートラル・脱炭素推進事業」を実施し、持続可能な経済社会の実現の促進につなげた。

##### ②小規模事業者の新たな魅力の発見・創出、競争力の強化

新たな魅力の発見、創出、地域の魅力の再創出に重点を置いた「とんだばやしバル事業」や、自社ブランドディングの構築を促進する「製品・商品・サービス魅力強化発信事業」を実施した。また、情報力の強化、DX化を推進することを目的に「ITツール活用支援事業」を実施することで自社の魅力向上に努めた。

##### ③新たな労働力の確保、職場環境整備を支援し、雇用の創出を図る。

人口減少からくる労働力の確保につながる「雇用管理労務対策セミナー」を実施。また、「求人、求職マッチング事業」の開催など働きやすい環境整備を推進することで、新たな雇用の創出につなげた。

##### ④地域資源を活用した特産品の開発等、インバウンド事業を引き出す観光開発支援

関西大阪万博に向け、地域資源の掘り起し、活用など観光資源を有効活用できるよう「地域ブランド開拓、情報発信事業」、南河内の特産品をブランドディング化促進につなげる「南河内特産品ブランド化推進事業」を実施。インバウンド需要に向けた商品開発、プロモーションを支援することで新たな販路の開拓につなげた。

### (3) 事業を実施した効果、所管地域の活性化の状況

#### 【経営相談事業】

小規模事業者が抱える様々な課題を窓口、巡回指導を通じて実態を把握し、課題解決に向けた支援を行った。事業者ニーズに迅速に対応するための経営相談窓口を設置したことで、事業者の課題解決に向けた支援をリアルタイムで実施することにより、伴走型支援を実施することができた。また、大阪府よろず支援拠点等と連携し、専門的分野についても効果的な支援ができたと思われる。さらに事業者が必要としている様々なニーズに迅速かつ的確に対応することで、地域での商工会の役割を果たすことができたと考える。

#### 【専門相談事業】

高度な内容の経営課題において専門的知識を有する専門家等が支援することで、迅速な課題解決につながった。

#### 【地域活性化事業】

創業の促進、雇用管理労務対策、DX化推進につながるようなITツールの活用、BCPの普及啓発、脱炭素の推進など小規模事業者のニーズを把握し、事業を実施したことで地域経済の活性化、経営力の向上につなげることができた。

今後も継続して地域経済の活性化につながるような事業を実施していきたいと考える。

### (4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

多様な環境変化に伴う、原材料、原油価格の高騰や労働力不足など経済の目まぐるしい変化に対応しながら支援を実施したが、経営課題の把握、課題解決に向けたより細かな事業者ニーズに対応した経営支援が求められていると感じる。経営相談事業においてはより課題解決に向けたスピーディーかつ的確な支援、持続的な経営に向けた伴走型支援が求められる。地域活性化事業においては、事業者ニーズの把握、リアルタイムで必要とされるものを抽出し、事業に活かすことが必要である。

### (5) 次年度の取り組み

今年度と同様に多様な環境変化に対応したマル経融資を基本とした金融支援を個社支援の重点項目に置き、引き続き経営基盤の整備につながる支援を行っていきたい。また、原材料、原油価格の高騰など外的要因によるひっ迫した経営状況の改善など経営の再構築につながる支援を実施していきたいと考える。また、多様化した事業者の課題解決に向け、より専門的な支援を実施していくとともに、関係支援機関、専門家団体と連携を図りながら伴走型支援を充実させていきたいと考える。今年度も経営指導員の資質の向上がより求められることから、経営指導に必要なスキルを習得できる仕組みづくりを行い若手経営指導員の資質の向上を図る。

### 3. 経営相談支援事業・専門相談支援事業 富田林商工会

I 経営相談支援事業						
支援のポイント・成果						
管内は人口減少が進む中で、新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日から5類感染症に移行されたものの、令和6年1月から3月にかけ感染者がまん延し、年度当初から経営継続に向け資金調達に関する支援希望者が増加した。経営低下の中で一般的な資金調達ではなく、経営改善計画や支援を伴う調達支援を提案したこと、年度末には回復が見られる事業者が多く見られた。また、令和6年1月に石川県能登半島を震源とする能登半島地震が発生し、近年に発生が予想される南海トラフ地震への危機管理意識が高まっている。内陸部であり津波より木造建築の大規模火災発生の被害が予想されるため、中大規模火災に特化したBCP支援の必要性を簡易相談で推進したことに伴い、年度初めから多くの支援希望があり、事業継続に向け経営資源の予備購入や分散保管など、他の災害でも不可欠な環境整備について意識化されたことで、今後の経営安定が期待できる。そのほか創業者を中心に記帳支援を実施し、事業内容の数値的把握の実現に向けた支援を実施する。						
代表事例：営業活動費の捻出に向けた金融支援（指導型）での改善計画を模索した上で資金調達の支援や、販路開拓支援での展示会における営業ノウハウ指導、利益率自体の適正な把握に向けた記帳支援を実施した事で、令和6年度、展示会導入を創業後3年目の事業所が令和5年度790万円の売上が2348万円になるなど、約3倍に売上が増加した。						
支援メニュー	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価	
事業所カルテ・サービス提案	事業所	339	339	100.0%	5	
支援機関等へのつなぎ	支援数	0	0			
金融支援（紹介型）	支援数	0	0			
金融支援（経営指導型）	支援数	137	137	100.0%	5	
マル経融資等の返済条件緩和支援	事業所	0	0			
資金繰り計画作成支援	事業所	0	0			
記帳支援	事業所	43	43	100.0%	5	
労務支援	支援数	42	42	100.0%	5	
人材育成計画作成支援	事業所	3	3	100.0%	5	
マーケティング力向上支援	事業所	0	0			
販路開拓支援	支援数	17	17	100.0%	5	
事業計画作成支援	支援数	6	6	100.0%	5	
創業支援	事業所	0	0			
事業継続計画（BCP）等作成支援	事業所	87	87	100.0%	5	
コスト削減計画作成支援	事業所	35	35	100.0%	5	
財務分析支援	事業所	1	1	100.0%	5	
5S支援	事業所	3	3	100.0%	5	
IT化支援	事業所	21	21	100.0%	5	
債権保全計画作成支援	事業所	0	0			
事業承継支援	事業所	0	0			
災害時対応支援	事業所	0	0			
フォローアップ支援	事業所	0	0			
結果報告	事業所	339	339	100.0%	5	
II 専門相談支援事業						
支援のポイント・成果						
新型コロナウイルス感染症が、5類感染症に移行したものの、まだまだ影響がある事業所もある中で、着実に経営改善している事業所もあり、個人から法人化に移行し、より拡大を目指す上で、不足する方向性について司法書士等に依頼し、導入の是非などのについての無料相談による適正な環境構築について知識習得を支援した。また、最低賃金等も増加する中で、法令改正も多い労務について相談機会を提供した。						
事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
法務相談						
税務相談	継続	支援日数	10	0	0.0%	1
金融相談						
労務相談	継続	支援日数	10	9	90.0%	5
その他相談	継続	支援日数	10	21	210.0%	5

## 4. 地域活性化事業

富田林商工会

III 地域活性化事業										
支援のポイント・成果										
地域小規模事業者の持続的発展を目的に、地域での活性化を図りながら事業を計画、実施した。今回、新たな取り組みとして南河内特産品プランディング化推進事業を実施、地域観光資源の活性化を図ることができた。その他の事業については、継続事業として広域事業でITツール活用支援事業を実施、事業者のIT化の促進、DX化の促進を図ることができた。また、地域事業者の販路の拡大、新規顧客の開拓等を拡充するため、富田林バル事業、地域ブランド開拓、情報発信事業などを実施、地域事業者の情報力の強化につなげることができた。創業者の育成支援を目的に創業促進事業を実施、創業意欲の高揚や創業セミナー受講者間での交流の促進など、創業者育成につなげることができた。										
地域活性化事業を実施したことにより、販路の拡充、情報発信力の強化など地域事業者のニーズに沿った事業を実施することにより、一定の効果はあったと感じられる。また、地域活性化事業（単独事業及び各地域と連携した広域事業）を実施したことにより、事業者の知識向上、広域での販路の拡大、新規顧客の獲得など地域小規模事業者（支援事業所）の成長改善等に貢献することができた。										
(1) 単独事業										
府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足率	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	
	地域ブランド開拓、情報発信事業	61	61	100.0%	100%	農商工事業者の自社製品（商品）の販路拡大/新規顧客の開拓につながったと回答した事業者の割合	70%	99.1%	141.6%	5
	とんだばやしバル事業	60	56	93.3%	91.1%	事業を実施したことにより販路の拡大、新規顧客の獲得につながったと回答した割合	70%	89.3%	127.6%	5
○	雇用管理労務対策セミナー	30	28	93.3%	96.4%	雇用管理について理解を深めることができた企業割合	70%	96.4%	137.7%	5
○	BCP普及啓発事業	22	14	63.6%	100%	簡易版BCP作成シート作成企業数	20	14	70.0%	3
○	カーボンニュートラル、脱炭素推進事業	20	15	75.0%	100%	脱炭素に関する知識が向上し、今後、事業活動の中で推進していくこうと考えている企業割合	70%	75.0%	107.1%	5
(2) 広域事業（幹事事業のみ）										
府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足率	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	
	ITツール活用支援事業	105	114	108.6%	96.5%	ITツール活用知識の向上や販路拡大することによる売上増加企業割合	70%	99.1%	141.6%	5
○	製品・商品・サービス魅力強化発信事業	25	10	40.0%	90%	自社での取り組みを推進していくこうと考えている企業割合	80%	100.0%	125.0%	3
○	創業促進事業	86	104	120.9%	88.5%	創業意識が向上した割合（アンケート）	70%	92.3%	131.9%	5
○	南河内特産品プランディング化推進事業	32	32	100.0%	96.9%	農商工事業者の自社商品（製品）の販路拡大/新規顧客の開拓につながったと回答した事業者の割合	70%	100.0%	142.9%	5

※府施策連携事業は、「府施策連携」欄に○をつけてください。各欄の記載は、個別調書の記載と合わせてください。

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書								
富田林商工会								
事業名	地域ブランド開拓、情報発信事業							
想定する実施期間	H22 年度～ 年度まで ※複数年段階的実施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	商工会管内小規模事業所において、商品力はあるが販売ルートが確立されていなかったり、事業展開が思うように進んでいない商品（製品）が多くある。そのような商品（製品）をブランド商品として認定、PRすることにより販路の拡大や新規顧客の開拓等新たな事業展開を支援する。また、特産品をブランド化し情報発信することにより、地域の観光事業の活性化が図れ、地域振興や商工業発展に貢献することができる。						
	支援する対象 (業種・事業所数等)	商工会管内の小売、サービス、製造、農林業等含めた全事業者						
実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>○市広報やHP等でブランド認定事業者を募集し、年1回富田林ブランド認定審査会を実施、認定商品を選定する。（今年度は新たに1事業所1商品を選定した。）認定商品に選ばれたブランド商品については事業者へ認定証、ブランド認定ロゴシールを発行する。また、大阪府内外でのイベント等PR可能な場所へはブランド認定委員会として出店しブランド商品の積極的な告知活動を実施した。また、認定委員会HPから各認定事業者HPへ誘導し、消費者が直接購入できるような仕組みを作り、市町村と広域連携しながら南河内ブランド商品のPRを実施することができた。</p> <p>○太子町、河南町、千早赤阪村の特産品を南河内ブランド商品として地元の季節ごとのイベントでのPR販売を実施した。</p> <p>○地域で展示即売会を実施し、ブランド商品及び地域特産品のPR販売を実施し、地域で作られたものであるということを消費者に知ってもらう機会を提供した。</p> <p>○事業全体に係るPRについては、今年度もHPを活用した販促活動を一部実施した。さらに新規顧客の獲得につながるような販売促進活動を強化した。</p> <p>○地域で数回展示販売会を実施し、ブランド商品及び地域特産品のPR活動を実施した。</p>							
	<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>							
事業全体の実績／目標達成度	①府施策連携							
	②広域連携							
	③市町村連携	富田林市ブランド認定委員会へのオブザーバーとしての参画。また、ブランド認定事業者募集記事の市広報への掲載。市町村と連携することで事業効果を高めることができた。						
	④相談相乗							
	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	61.0	総支援企業数(実績)	61.0	支援実績率	100.0%	満足率
目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>①新たに1社（1商品）を認定した。認定商品も33社37商品になり認知度向上につなげることができた。</p> <p>②今年度は各地でイベントが積極的に実施されたため、各事業者へ参加推奨を実施し、地域内外のイベントに参加することで販売促進活動を実施することができた。</p> <p>③富田林市観光協会等と連携し、地域のイベントに合わせて富田林ブランド商品の展示会等を実施し、広く消費者にアピールすることができた。</p> <p>④販売促進につながるようパンフレットを作成し、消費者へのアピールに努めた。</p> <p>⑤富田林市と連携し、6次産業のブランド登録促進に努めた。</p>							
	代表指標	工事業者の自社製品（商品）の販路拡大/新規顧客の開拓につながったと回答した事業者の数						
	数値目標	70%	実績数値	99.1%	目標達成度	141.6%		
成果の代表事例	富田林市と連携し、6次産業商品のブランド認定を促進することで、新たな事業者の掘り起こしにつなげることができた。							
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度		

実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	本年度は地域内外で多くのイベントが開催され、積極的にイベントに参加することで販売促進活動を実施することができたが、参加事業者の中には、新規顧客の獲得に苦慮するところもあったため、次年度は更に積極的に販売促進活動を推進するとともにSNSやHP、パンフレットのリニューアル等も視野に入れて、情報発信の強化を図りながら、事業者の新たな販路の拡大と新規顧客の獲得につなげていきたいと考える。また、期間限定で富田林市と連携し大阪万博へのPR参加を推進する事業展開を実施する。
------	--	--

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	3.0	支援企業数(実績)	1.0	支援実績率	33.3%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	地元に根付いた事業者であり、地域の特産品であることをPRするとともに、自社のPRができ、来店者の増加、売上の増加につながった。							
	指標	自社製品の販路の拡大ができたと回答した割合							
	数値目標	70%		実績数値	100%		目標達成度	142.9%	
	その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度	
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	29.0	支援企業数(実績)	32.0	支援実績率	110.3%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	地元に根付いた事業者であり、地域の特産品であることをPRするとともに、自社のPRができ、来店者の増加、売上の増加につながった。							
	指標	自社製品の販路の拡大ができたと回答した割合							
	数値目標	70%		実績数値	90.6%		目標達成度	129.4%	
	その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度	
実績／達成度③	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	12.0	支援企業数(実績)	11.0	支援実績率	91.7%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	地元に根付いた事業者とともに新規事業者も参加し、地域の特産品であることをPRするとともに、自社のPRができ、来店者の増加、売上の増加につながった。							
	指標	自社製品の販路の拡大ができたと回答した割合							
	数値目標	70%		実績数値	90.9%		目標達成度	129.9%	
	その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度	
実績／達成度④	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	17.0	支援企業数(実績)	17.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	地元に根付いた事業者であり、地域の特産品であることをPRするとともに、自社のPRができ、来店者の増加、売上の増加につながった。							
	指標	自社製品の販路の拡大ができたと回答した割合							
	数値目標	70%		実績数値	82.3%		目標達成度	117.6%	
	その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度	

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書

富田林商工会

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書

富田林商工会

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書

富田林商工会

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	12.0	支援実績率	60.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	セミナーを受講することで、大規模災害に対応できる知識と対応力の向上、簡易版BCPの作成につながった。							
		指標	簡易版BCP作成シート作成企業数						
	その他目標値の実績	数値目標	20社	実績数値	12社	目標達成度	60.0%		
実績／達成度②	目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度			
	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	2.0	支援企業数(実績)	2.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	セミナーを受講することで、大規模災害に対応できる知識と対応力の向上、簡易版BCPの作成を実施したことにより、具体的なBCP策定につながる。							
		指標	BCPの知識向上、具体的なBCP策定につながった企業数						
その他目標値の実績	数値目標	2	実績数値	2	目標達成度	100.0%			
	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				



令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書

富田林商工会

	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	SNSなどの販促ツールの活用方法などは日々変化しており、それに対応できるようなセミナーの開催内容が望まれる。事業者のニーズをより把握し、情報発信力の強化に繋げたい。					

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	22.0	支援企業数(実績)	26.0	支援実績率	118.2%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	セミナーを受講したことにより、ITツールをより活用する機会が増え、売上の増加、新規顧客の獲得につながった。							
	指標	ITツール活用知識の向上や販路拡大することによる売上増加企業割合							
	数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%			
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実績／達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	22.0	支援企業数(実績)	25.0	支援実績率	113.6%	満足率	96.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	セミナーを受講したことにより、ITツールをより活用する機会が増え、売上の増加、新規顧客の獲得につながった。							
	指標	ITツール活用知識の向上や販路拡大することによる売上増加企業割合							
	数値目標	70%	実績数値	96.0%	目標達成度	137.1%			
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実績／達成度③	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	22.0	支援企業数(実績)	24.0	支援実績率	109.1%	満足率	95.8%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	セミナーを受講したことにより、ITツールをより活用する機会が増え、売上の増加、新規顧客の獲得につながった。							
	指標	ITツール活用知識の向上や販路拡大することによる売上増加企業割合							
	数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%			
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実績／達成度④	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	39.0	支援企業数(実績)	39.0	支援実績率	100.0%	満足率	94.9%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	セミナーを受講したことにより、ITツールをより活用する機会が増え、売上の増加、新規顧客の獲得につながった。							
	指標	ITツール活用知識の向上や販路拡大することによる売上増加企業割合							
	数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%			
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書

富田林商工会

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書															
富田林商工会															
事業名	創業促進事業														
想定する実施期間	H29 年度～ 年度まで ※複数年段階的実施事業は別紙にて計画を提出すること														
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	富田林商工会管内事業数は、販売力の低下、得意先の減少、景気の悪化、後継者不足など多種多様の事情により、減少傾向にあるのが現状である。このような状況の中で、地域内の事業所数を増加させ、地域雇用の増加を図るなど地域活性が急務である。については、これから創業を考えている方に必要な情報を提供する機会を設けるとともに、創業しやすい環境を整え企業家育成を促進することを目的とする。													
	支援する対象 (業種・事業所数等)	主に富田林市、太子町、河南町、千早赤阪村、羽曳野市を中心とした南河内エリアで、創業を希望、検討している方や創業後5年以内の方													
	令和6年度実施状況 ①第1回創業セミナー 開催日：令和6年4月30日・5月14日・5月21日・5月28日 開催時間：14時から16時 開催場所：IC羽曳野 会議室 参加者：32名 ②第2回創業セミナー 開催日：令和6年6月27日・7月4日・7月11日・7月25日 開催時間：14時から16時 開催場所：富田林商工会館 会議室 参加者：27名 ③第3回創業セミナー 開催日：令和6年9月19日・9月26日・10月3日・10月17日 開催時間：14時から16時 開催場所：LIC羽曳野 会議室 参加者：31名 ④第4回創業セミナー 開催日：令和6年11月22日・11月29日・12月13日・12月20日 開催時間：14時から16時 開催場所：富田林商工会館 会議室 参加者：8名 ⑤創業希望者に対するトータル的な支援を行う。（ハンズオン支援）														
	<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>														
	①府施策連携	大阪府と連携し、創業を促進できる施策等を紹介、創業意欲の向上につなげた													
	②広域連携	広域連携することで、参加者の増加、創業に向けて近隣地域でのネットワークが構築できた。													
	③市町村連携	管内市町村において、事業に関しての広報等を依頼。広くPRすることで、事業効果を高めることができた。													
	④相談相乗	カルテ化事業者の地域活性化事業への参加促進や地域活性化事業参加事業者をカルテ化することによる効率的な支援を行った。													
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	86.0	総支援企業数(実績)	104.0	支援実績率	120.9%	満足率	88.5%						
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	セミナー全体を見ると、総支援企業数（計画）を上回る受講者数があり、創業に対する関心の高さを感じられた。大阪府よろず支援拠点と連携するなど、より専門的なセミナー内容を提供することができ、受講者の満足度も高かったと感じられる。創業スキルの向上につなげることができたと考える。													
	代表指標		創業意識が向上した割合（アンケート）												
	数値目標	70%		実績数値	92.3%	目標達成度	131.9%								
	成果の代表事例	セミナーを4回受講し、スキルの向上につながり、事業計画書を作成、特定創業支援証明書の優遇制度を受け、創業につなげることができた。													
その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度								

実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	総支援企業数の実績が計画を上回り、一定の成果はあったと考える。次年度はより内容を精査し、創業者ニーズに沿ったセミナー内容を検討していきたい。また、創業者間での交流なども積極的に促進していく必要がある。
------	--	--

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	32.0	支援実績率	160.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)								
	指標	創業意識が向上した割合(アンケート)							
	数値目標	70%		実績数値	96.8%	目標達成度	138.3%		
実績／達成度②	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	27.0	支援実績率	135.0%	満足率	81.5%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)								
	指標	創業意識が向上した割合(アンケート)							
実績／達成度③	数値目標	70%		実績数値	88.8%	目標達成度	126.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	31.0	支援実績率	155.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)								
実績／達成度④	指標	創業意識が向上した割合(アンケート)							
	数値目標	70%		実績数値	90.3%	目標達成度	129.0%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	8.0	支援実績率	40.0%	満足率	87.5%
実績／達成度⑤	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)								
	指標	創業意識が向上した割合(アンケート)							
	数値目標	70%		実績数値	87.5%	目標達成度	125.0%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実績／達成度⑥	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	6.0	支援企業数(実績)	6.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)								
	指標	具体的に創業に向けた取組ができた割合							
	数値目標	70%		実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
実績／達成度⑦	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	6.0	支援企業数(実績)	6.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)								
	指標	具体的に創業に向けた取組ができた割合							
実績／達成度⑧	数値目標	70%		実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	6.0	支援企業数(実績)	6.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)								
実績／達成度⑨	指標	具体的に創業に向けた取組ができた割合							
	数値目標	70%		実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	6.0	支援企業数(実績)	6.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
実績／達成度⑩	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)								
	指標	具体的に創業に向けた取組ができた割合							
	数値目標	70%		実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			

